

# 日本フィルハーモニー交響楽団

## 第101回さいたま定期演奏会

Japan Philharmonic Orchestra  
101st Saitama Subscription Concert



[首席指揮者]

指揮：ピエタリ・インキネン **Pietari Inkinen, conductor**

フィンランド出身。シベリウス音楽院でヨルマ・パスラ、レイフ・セーゲルスタムらに師事。現在、プラハ交響楽団、ルートヴィヒスブルク城音楽祭、日本フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者を務める。また、2017シーズンより、ザールブリュッケン・カイザースラウテルンドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任予定。これまでに、ニュージーランド交響楽団音楽監督を8年間務めたほか、ロサンゼルス・フィル、イスラエル・フィル、バイエルン放送響等と共演。ベルリン、バイエルン、ドレスデンの国立歌劇場をはじめ、各国のオペラハウスにも出演。録音は、日本フィルハーモニー交響楽団「シベリウス交響曲全集」(ナクソス)などがある。

ピアノ：田村 響 **Hibiki Tamura, piano**

2007年ロン・ティボー国際コンクールにて弱冠20歳で第1位に輝き、一躍世界に注目される。これまでに、ケルン放送響、NHK響、東京都響、日本フィル、新日本フィル、名古屋フィル等と共演。ヨーロッパ各地及び日本各地でのリサイタルを活発に行う。室内楽にも力を入れており、マキシム・ヴェンゲーロフ、堀米ゆず子、宮田大、三浦文彰等と共演を重ねる。愛知県安城市生まれ。18歳でザルツブルク・モーツァルテウムに留学。2015年大阪音楽大学大学院修了。深谷直仁、清水皇樹、クラウディオ・ソアレス、クリストフ・リースケの各氏に師事。2006年出光音楽賞、2009年ホテルオークラ音楽賞、2015年文化庁芸術祭音楽部門新人賞等、受賞多数。京都市立芸術大学専任講師。



## 世界が認めた光学技術

タムロンは、写真レンズをはじめとする各種光学製品を開発・製造する、総合光学メーカーです。

高い技術力により開発された製品は、世界中の国で高く評価されています。

さいたまの地が育んだ先進の光学技術で、私たちはこれからも、さまざまな分野で「産業の眼を創造貢献」し続けます。

主な取扱い製品

一眼レフカメラ用交換レンズ／デジタルカメラ用レンズ／ビデオカメラ用レンズ  
IP・CCTVカメラ用レンズ／遠赤外線カメラ用レンズ／車載用レンズ／各種光学用デバイス部品等  
精密金型／精密プラスチック成形品／原器



SP 35mm F/1.8



SP 45mm F/1.8



SP 85mm F/1.8



SP 90mm F/2.8



SP 150-600mm F/5-6.3 G2

株式会社タムロン  
〒337-8556 埼玉県さいたま市見沼区蓮沼 1385番地  
<http://www.tamron.co.jp/>

TAMRON